

令和 4 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

まちづくり目標	未来につなぐまち	政策名	いつまでも健やかなまちづくり						
施策 No.	21	施策名	いきいきとしたライフスタイルの実現						
主管課名	生涯学習・スポーツ課								
関係課名	社会福祉課								
10年後の目指す姿	幅広い世代が生きがいをもって社会活動に参加し、身近な環境でスポーツなどに親しみます。								
施策の現状及び課題	現 状	<ul style="list-style-type: none"> 子どもから高齢者まで気軽にスポーツやレクリエーションに親しむことができるよう、各種団体と連携して環境づくりに努めています。 高齢者の生活機能を維持するとともに、生きがいづくりにつなげるため、老人クラブ活動や高齢者趣味教室への支援に取り組んでいます。 							
	課 題	<ul style="list-style-type: none"> すべての世代で誰もが、気軽にスポーツやレクリエーションに参加し、楽しむための環境づくりが求められています。 65歳以上高齢者人口がピークを迎える中、多くの高齢者が健康で活力ある暮らしができるよう、高齢者の生きがい事業の充実や就労機会の確保を図る必要があります。 							
施策を進めるための役割分担	行 政	<ul style="list-style-type: none"> 関係団体と連携し、各世代におけるスポーツ・レクリエーション活動の充実を図ります。 スポーツ施設の適切な維持管理と改修などの環境整備に努めます。 老人クラブ活動や趣味教室の周知に努め、加入者数や参加者を増やす取組を行います。 							
	市 民 事 業 所	<ul style="list-style-type: none"> 市民一人一人が運動習慣を身につけ、生涯を通じた楽しいスポーツライフを目指します。 高齢者自らが健康寿命を意識し、積極的に社会活動に参加します。 							
目指す姿の実現のための取組（基本事業）	基本事業①	生涯スポーツ・レクリエーションの推進							
	基本事業②	高齢者の社会参加の促進							
	基本事業③								
	基本事業④								
施策の トータルコスト	区 分		単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	8年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数		本	7 (7)	7 (7)				
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	2 (2)	2 (2)				
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	5 (5)	5 (5)				
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本						
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本						
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）		千円	31,319	32,366				
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計		千円	11,728	11,443				
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計		千円	19,591	20,923				
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計		千円						
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計		千円						
C. 施策に携わる正規職員数合計		人	11	12					
D. 事務事業に要する年間総時間		時間	3,840	4,190					
E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）		千円	15,064	16,240					
F. トータルコスト（B+E）		千円	46,383	48,606					
効 率 性 指 標	市民1人あたりにおける施策の								
	G. 事業費（定義式：B/人口）		円	774	811				
	同 上								
	H. 人件費（定義式：E/人口）		円	372	407				
同 上									
I. トータルコスト（定義式：F/人口）		円	1,146	1,218					
参 考	1時間あたりの平均人件費		円	3,923	3,876				
	魚津市の人口(各年度12月末時点)		人	40,477	39,919				

基本事業概要シート①

施策 No.	21	施策名	いきいきとしたライフスタイルの実現
基本事業名	①生涯スポーツ・レクリエーションの推進		
基本事業の目的(意図)	市民の誰もが、いつでも、身近なところで継続して楽しめるよう、各世代に応じたスポーツ・レクリエーションに親しむことができる機会を提供するとともに、その環境を整備します。		
令和4年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【室内温水プール建替推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新築工事設計業務について、公募型プロポーザル審査委員会(5月26日)に開催し、1事業者を選定しました。引き続き、細部について協議(6月16日契約以降、オンラインを含めて計19回)を重ねました。 ・当該事業者が設計した施設の視察(7月7日:2か所)を行いました。 <p>【市民スポーツ推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員事業では、コロナ禍で活動が制限される中、執行部会や各部会合の開催、ニュースポーツ(モルック)出前講習会(5月30日)、ポッチャ体験会(6月19・21日)などを開催しました。ユニホック交流大会も2年ぶりに開催(令和5年2月23日)しました。 ・うおづスポーツレクリエーション祭は3年ぶりに開催(10月10日)することができ、生涯スポーツサポート事業(UO!SPO)は天神地区主催として1回(7月17日)開催しました。 		

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (中間目標値)	12年度 (目標値)
スポーツ・レクリエーションイベントの参加者数	人	7,562	0	600 393	7,600 2,840	7,600	7,700	7,800	7,800

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和4年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 室内温水プール建替推進事業	71,115,000	2,100,555	69,014,445	A	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 市民スポーツ推進事業	10,956,000	9,342,146	1,613,854	A	生涯学習・スポーツ課
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			82,071,000	11,442,701	70,628,299		

基本事業概要シート②

施策 No.	21	施策名	いきいきとしたライフスタイルの実現
基本事業名	②高齢者の社会参加の促進		
基本事業の目的(意図)	老人クラブ活動への支援や高齢者の生きがい事業の充実を図り、積極的な社会参加を促します。		
令和4年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【老人クラブ事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 老人クラブ連合会及び単位老人クラブ活動(63クラブ)に対し、全体で4,336,992円の活動事業費の補助を実施しました。 <p>【高齢者生きがい事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ねんりんピックに出場された選手7名に激励金を渡しました。 新型コロナウイルス感染予防対策に努め、カローリング大会(2回)、シルバースポーツ大会、芸能大会、趣味の手作り展が開催されました。 <p>【就業機会確保事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者の就業支援を行っているシルバー人材センターへ9,900,000円の活動補助を実施しました。 <p>【高齢者社会参加促進事業(地域介護予防活動支援事業)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者趣味教室運営事業においては感染症対策を行いながら、12教室を開講しました。 		

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (中間目標値)	12年度 (目標値)
老人クラブ加入率	%	25.8	25.0	25.2 23.9	25.4 22.5	25.6	25.8	26.0	26.0
65歳以上のシルバー人材センター会員数	人	518	544	522 548	524 534	526	528	530	530

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和4年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 老人クラブ事業	4,766,000	4,336,992	429,008	A	社会福祉課
2	一般会計	○ 高齢者生きがい事業	1,476,000	1,186,201	289,799	B	社会福祉課
3	一般会計	○ 就業機会確保事業	9,950,000	9,950,000	0	A	社会福祉課
4	一般会計	(旧)福祉センター運営事業(平成30年3月31日で福祉センター廃止)	4,400,000	799,400	3,600,600	-	社会福祉課
5	介護保険事業特別会計	高齢者社会参加促進事業(高齢者趣味教室運営事業)	5,024,000	4,650,570	373,430	-	社会福祉課
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			25,616,000	20,923,163	4,692,837		

施策 No.	21	施策名	いきいきとしたライフスタイルの実現
令和4年度の評価結果(基本事業の成果を考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	【①生涯スポーツ・レクリエーションの推進】 ◆市内各地区では、地区体育振興会や総合型地域スポーツクラブが地区住民を対象としたスポーツイベントを年間通じて開催しており、運動やスポーツに参加する機会を提供しています。総合型地域スポーツクラブは、3クラブが活動しており、会員数は前年度の2,875人から2,802人(73人減:令和元年度比109人減)となっています。 【②高齢者の社会参加の促進】 ◆老人クラブ会員数は、平成21年度5,750人をピークに減少に転じており、近年も同様の傾向が続いています。その背景として、国の高齢者雇用対策により60歳を超えても現役で働く方が増えていることや高齢化の進展により親の介護をされている方も多くいると考えられます。また、ライフスタイルの変化により、地域との関わりにとられず、自由に集える場が増えていることなども要因の一つと考えられます。 ◆シルバー人材センターの65歳以上の会員数は、前年度の548人から534人(14人減:令和元年度比16人増)となっています。		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (令和4年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)		
【①生涯スポーツ・レクリエーションの推進】 <室内温水プール建替推進事業> ◆室内温水プールは、令和4年3月策定の整備基本計画を基にして設計業務委託事業者と内容について協議しました。 <スポーツ推進委員事業、市民スポーツ奨励事業> ◆新型コロナウイルス感染症の影響により、活動の自粛や制限等がある中でも、総合型地域スポーツクラブはスポーツ推進委員を中心に、ノルディックウォーキング研修会や生涯スポーツサポート事業を継続して開催して連携を強めました。 <体育施設管理事業、学校体育施設開放事業> ◆桃山運動公園やありそドームをはじめとするスポーツ施設と併せて、市民が身近なスポーツ施設として利用できるよう、夜間開放等を実施している学校及び旧小学校体育施設に管理指導員を配置し、適切な管理をしながら開放し、多くの市民がスポーツやレクリエーション等、運動に親しむ拠点となっています。 【②高齢者の社会参加の促進】 <老人クラブ事業> ◆市老人クラブ連合会や単位老人クラブへの活動助成を行い、クラブ活動の活性化につなげました。 <高齢者社会参加促進事業> ◆コロナ禍で中止していたカローリング大会やシルパースポーツ大会などが開催され、会員相互の親睦につながりました。 <就業機会確保事業> ◆シルバー人材センターでは、会費の減額と初年度会費の無料化を継続し、会員の拡大に努めました。			
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
【①生涯スポーツ・レクリエーションの推進】 ◆総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、地区体育振興会をはじめ関係団体と連携しながら市民に対して積極的なスポーツの機会の提供等を行います。 ◆室内温水プールは、令和5年11月の着工に向けて予算計上や議会承認、契約業務などの事務手続きを進めています。(令和7年4月供用開始予定) 【②高齢者の社会参加の促進】 ◆引き続き、老人クラブ活動やシルバー人材センター事業の支援を行い、高齢者の多様な社会参加を推し進めていきます。また、老人クラブの単位数や会員数が減少していることから、令和5年度より少人数のクラブでも補助金の対象となるよう補助金の見直しを行っています。 ◆市老人クラブ連合会事務局の移転時期や移転先を検討する必要があります。			